

## 2021年度 事業計画：中期事業計画（2019年度～2021年度）

### 1. 基本方針

日本建築設備診断機構(JAFIA)は、建築設備診断技術の研究・開発並びに高度な診断業務の遂行を通して、建築設備診断事業の健全な発展に貢献することを目的に設立され、2013年に創立30周年を迎えた。今後は、これまで培ってきた技術をさらに高度化するとともに、設備診断技術のノウハウの共有化や技術者の育成を通して社会貢献を進め、建築物の長寿命化及び既存ストックの活性化に貢献していく。

- 1) 建築設備等の点検、検査、診断業務の実施、および技術者の啓発
- 2) 診断、改修等に関する技術調査・開発、および業務の標準化の推進
- 3) 診断、改修等に関する工具、装置、測定機器等の調査、開発支援の実施
- 4) 建築設備の耐久性、安全性、環境性、衛生性等の資産価値向上に関する提言
- 5) 出版、シンポジウム、ホームページ等の広報活動の実施
- 6) 会員、団体相互の情報交換、技術育成活動の実施

本年度は、この基本方針に基づき以下の活動を行う。

### 2. 2021年度事業方針

#### (1) 運営委員会活動内容

- ①総会・理事会建議事項の実質的審議
- ②各委員会の報告に基づく調整
- ③対外関連機関との折衝及び協力の推進
- ④会員増強対策と運営基盤の維持向上
- ⑤受託調査業務の実施
- ⑥フェローのノウハウの共有化
- ⑦中期計画の事業等検討
- ⑧経営改善計画の策定と実施（事務所移転計画など）

#### (2) 技術委員会各部会の活動内容

##### ①業務用建物系技術部会

- ・配管劣化診断に関する JAFIA 版評価基準の普及活動、業務用建物の概算診断コストに関する調査を行い、JAFIA 版の積算基準を作成する。（指定研究会 継続）
- ・標準仕様書(配管編)の改定を行う。（指定研究会 継続）
- ・「建築設備の健康百科」の普及活動を行う。（指定研究会 継続）

##### ②住宅系技術部会

- ・「建築設備 調査・診断標準仕様書（給水設備編のダイジェスト版）」を作成する。（指定研究会 継続）
- ・「樹脂ライニング再生工法の未来研究会」を設置し、樹脂ライニング工事の実績調査、施工物件のアンケート調査、施工後の内視鏡調査等を検討する。（自主研究会 継続）

##### ③マンション設備診断・改修相談室準備室

#### (3) 広報委員会の活動内容

- ・シンポジウム及び設備診断セミナーの企画・開催
- ・情報交流のための見学会、勉強会等の企画・開催
- ・ホームページによる広報活動の実施及び会員意見の収集